

土砂災害から身を守るために！

イオンモール大和郡山で「土砂災害パネル展」を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課

○6月の土砂災害防止月間の取り組みの一環として、「土砂災害パネル展」をイオンモール大和郡山で国土交通省 紀伊山系砂防事務所と共催しました。

日時・場所：令和4年6月4日（土）～10日（金）・イオンモール大和郡山3階

○近年、気象状況等の変化により土砂災害が多発しており、奈良県でもおよそ10年前の紀伊半島大水害で甚大な被害が発生しています。今回のパネル展では、紀伊半島大水害の被害状況や、被害現場の対策工事の様子、土砂災害からの効果的な避難方法を紹介するパネルを展示し、同時に砂防堰堤の働きや危険箇所での自動化施工を学ぶ模型も設置しました。

【パネル展示の様相】



【パネル展の全景】

【各機関が展示したパネルを見る来場者】



【砂防堰堤の働きや、自動化施工について学ぶ模型を体験する来場者】

- ・国や県のパネルの他に、郡山警察署からも災害時の警察の活動を紹介したパネルを提供いただき奈良地方気象台からは映像データやチラシを提供いただきました。
- ・パネルを見た来場者からは「もうあの災害から10年以上経ったのか」「工事が思ったよりも大規模で驚いた」という感想をいただきました。また、模型実演には多くの親子が参加し、「砂防堰堤の重要性が分かった」「自分で模型を動かして、工事の様子がよく分かった」という感想をいただきました。
- ・砂防・災害対策課では、紀伊半島大水害の風化を防ぎ、これからの土砂災害へ備えていただくため県内の各所で土砂災害防止に関する啓発活動を実施していきます。